

令和4年6月17日(土)

# あさひの日だまり

NO.10

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

## 大切なお願い

これまで、朝の健康観察と学校への連絡にご協力いただいておりますことを心から感謝申し上げます。

この度、オクレンジャーによる報告内容を、一部修正いたしました。開始日は20日の月曜日といたします。引き続き健康観察および連絡へのご協力をお願いいたします。変更後の報告内容は以下のとおりです。

※ なお項目5の水泳の可否につきましては、当日水泳の授業がある児童のみ記入してください。

- 1 今朝の体温は何度ですか？
- 2 その他かぜ症状はありますか？ ある場合は具体的にご記入ください。
- 3 ご家族にかぜ症状の方はいますか？
- 4 本人やご家族にかぜ症状があり学校を欠席される場合は具体的にお書きください。
- 5 水泳の可否をご入力ください。 以上です。

## ～4年生が長野見学へ行ってきました～

### 県都長野を感じてきました



保護者の皆様、お見送りありがとうございました

13日(月)に4年生が長野見学へ行ってきました。先週、4年生の教室を訪ねて「長野見学楽しみ？」と聞いてみたところ本当にうれしそうな表情で「うん」とうなずく児童がいました。先生方には「あらかじめ、見学のルールや全体の約束は児童に周知しておいて、当日はできるだけ先生方からの指示や注意を少なくし、児童が楽しくそして自由に長野県の政治と経済の中心地の雰囲気を感じてきてくれるといいですね」とお願いをしました。

当日は、感染レベルも下がり、規制も解除されて県庁も見学できました。善光寺では、御開帳のため、通常ならば10分少々バスの移動のところを、1時間を要したということです。そんな中でも、児童たちはバスの窓から、授業で学習した県名が記された県外ナンバーの車を見つけては声をあげていたということを担任の先生がお話してくれました。混雑のため、おかいだんめぐりはできなかったということですが、長野県が全国に誇る善光寺の実際の姿を目にしたことは貴重な経験であったと思っています。児童たちは、日頃辰野町という範囲を中心に生活をしています。長野市というところはニュースで見聞きするところではあっても自分の生活圏の外にあるものです。今まで外から感じていた県都の雰囲気を中に入って感じた経験は、児童のもののとらえ方を一回り大きく広くしてくれたはずだと思います。帰校した児童の満足げな表情と、児童の立派な見学の姿を嬉しそうに語る担任の先生の様子からそう思いました。

## ～3年ぶりに読み聞かせの会が開かれました～

15日(水)にボランティアの方による朝の読み聞かせの会が開かれました。感染防止対応のために3年ぶりの実施となりました。当日は2年生から5年生までの各クラスにボランティアの皆様に入ってください、読み聞かせを行っていただきました。机を後ろに下げて、床に座り、ボランティアの方が広げる絵本に食い入るように視線を向ける児童たちでした。今年度は、この後に数回の読み聞かせが計画さ



れています。児童たちにとって朝の読み聞かせの時間が楽しい時間になるに違いありません。

## ～なかよし班が結成されました～



先週に予定されていた、なかよし班結成の会が、感染防止対応のため延期となり、今週の8日（水）に行われました。当日は6年生のリーダーを中心に、名刺交換を行ったり、記念撮影を行ったりして楽しいひと時を過ごしました。班の中では、名刺を上手く分けられない下級生をやさしくリードする上級生の姿が見られました。そんなやり取りは本当に心温まる瞬間です。

今後、なかよし班を中心にしたいくつかの行事が予定されています。上級生が下級生をリードし、グループをまとめていく体験は貴重な経験です。そして、そんな6年生の姿を下級生たちは、「自分もあんな風に振舞えるようになりたいな」というあこがれの目で見るとは思います。

感染防止の観点からは、異学年交流の難しさもありますが、こういった活動を継続して実施していくことが、児童の成長に結びつくと考えています。感染対策に配慮して、今後も活動を展開していきたいと思っています。

## ～3年生が、花壇ボランティアの皆様との花壇作りに取り組みました～

写真は、3年生の皆さんが昇降口横の花壇作りに取り組んでいる様子です。中央にサルビア、両サイドにマリーゴールドを定植していきました。写真にも写っていますように当日は3名の花壇ボランティアの皆様が来校して、児童たちに植え付けの手ほどきをしてくださいました。「周りを少しおさえて!」「植え終わったら平らにするんだよ!」と児童に声をかけながら、花壇作りを指導してくださいました。児童への指導の後には、校門横の花壇作りを本校の職員を含め4名ですべて行ってくださいました。ほぼ半日、ずっと外で本校のためにお力をお貸しいただきました。そんな活動の様子は、多くの児童の目に触れません。職員であっても知らないものがほとんどです。私たちの学校は、実はこういった直接目には触れない多くの方々によって支えられています。校長として、こういう事実を児童や職員に紹介し、花の横を通るとき、ふっと思いついてもらえるような心配りをしていかななくてはならないと思いました。



写真にも写っていますように当日は3名の花壇ボランティアの皆様が来校して、児童たちに植え付けの手ほどきをしてくださいました。「周りを少しおさえて!」「植え終わったら平らにするんだよ!」と児童に声をかけながら、花壇作りを指導してくださいました。児童への指導の後には、校門横の花壇作りを本校の職員を含め4名ですべて行ってくださいました。ほぼ半日、ずっと外で本校のためにお力をお貸しいただきました。そんな活動の様子は、多くの児童の目に触れません。職員であっても知らないものがほとんどです。私たちの学校は、実はこういった直接目には触れない多くの方々によって支えられています。校長として、こういう事実を児童や職員に紹介し、花の横を通るとき、ふっと思いついてもらえるような心配りをしていかななくてはならないと思いました。

## ～10のクラブで活動が始まりました～

本年度開設されたクラブは、バドミントン 卓球 野球 バスケット サッカー 器楽合奏 イラスト 折り紙 ジグソーパズル将棋・オセロの10個のクラブです。クラブの時間に様子を見て歩くと、どのクラブでも（授業以上に）真剣な表情で、児童たちは活動に取り組んでいました。私も、将棋・オセロクラブに入れさせてもらったので、子どもたちと一緒に腕を磨きたいと今からとても楽しみにしています。



## ～持続可能な社会について考える～

太陽光発電を模型で実験しました



上伊那産業振興会より3名の講師の方をお招きして、4年生の二クラスで地球温暖化についてのお話と持続可能な発電システムについての実験をしていただきました。地球温暖化についてのお話はやや難解なお話でしたが、児童たちは左の写真のように本当に真剣に話に聞き入っていました。自分たちの住むこの星の危機を実感をもって感じているようでした。今後の学習の広がりが期待できるように感じました。